

弁士の語りで楽しむ無声映画

# 声で魅せる映画がある。 それが、カツベン

2025  
**12.21日**

会場 安来節演芸館

開演 **14:00**

(開場 **13:30**)

鑑賞料 (前売、当日とも)

一般 **1,000円**

小中学生 **500円**

(全席自由)

◆チケット取り扱い

安来節演芸館  
アルテピア

今からおよそ100年前。サイレント（無声）時代の映画は、活動写真と呼ばれました。日本ではスクリーンの傍らで、登場人物の声、物語のナレーション等の説明をつける弁士が大活躍。これ即ち「活動写真弁士」略してカツベン。トーキー映画が浸透するまで、長く大衆娯楽の一翼を担った花形職業でした。現在、全国には活動写真弁士が二十数人いますが、今回は、日本を代表する活動写真弁士のひとり、坂本頼光さんをお招きします！

“声で魅せる映画”をどうぞお楽しみください。

安来節演芸館に  
**坂本頼光さん**  
初登場！

## 【演目】

「男達ばやり」

「石川五右衛門の法事」

「ジャックと豆の木」

主催：安来節演芸館 / しまね映画祭実行委員会

さかもとらいこう

## 坂本頼光 (活動弁士)

東京生まれ。少年時代は漫画家志望で、水木しげるに私淑。ひたすら妖怪の絵ばかりを描いていたが、中学のころより映画に憑かれ、やがて無声映画の活動弁士を志し、2000年に嵐寛寿郎主演『鞍馬天狗』前編の説明でデビュー。

これまでに国内外の無声映画約120本を説明する傍ら、絵心を生かしたイラスト、自作アニメを制作しての活弁やアニメ、CMの声優も。周防正行監督の映画「カツペン!」では、主演の成田凌、共演の永瀬正敏に活弁指導。映画祭、寄席出演も多数。

2016年度花形演技大賞で銀賞、2018年度金賞受賞。2024年度芸術選奨文部科学大臣賞大衆芸能部門新人賞を受賞。



## 上映作品



### 「男達ばやり」(おとこだてばやり) 約60分

(1931. 監督 = 稲垣浩 出演 = 片岡千恵蔵、海江田譲二、市川小文治)

江戸っ子やくざと旗本の意地の張り合いを、粹に、ユーモラスに描いた池田大伍原作の新歌舞伎の映画化。時代劇の至宝、昭和の大スタア・片岡千恵蔵若き日の美丈夫ぶりを御堪能ください。



### 「石川五右衛門の法事」 約20分

(1930. 監督 = 斎藤寅次郎 出演 = 渡辺 篤、横尾泥海男、坂本 武)

恋愛問題に悩む子孫を見かね、墓場から現れた巨漢の幽霊は何と、かの大泥棒・石川五右衛門であった。「コメディ映画の神様」とうたわれた名匠・斎藤寅次郎監督の現存する数少ない無声映画の1本。



### 「ジャックと豆の木」 約10分

(1902. 米国 監督 = エドウィン・S・ポーター、ジョージ・S・フレミング)

映画黎明期に作られた、イギリス発祥の昔話。監督のエドウィン・S・ポーターは世界初の西部劇「大列車強盗」の監督としても知られる。

[お問い合わせ]

安来節演芸館 TEL:0854-28-9500

〒692-0064 安来市古川町534